

低出生体重児救命率

目的

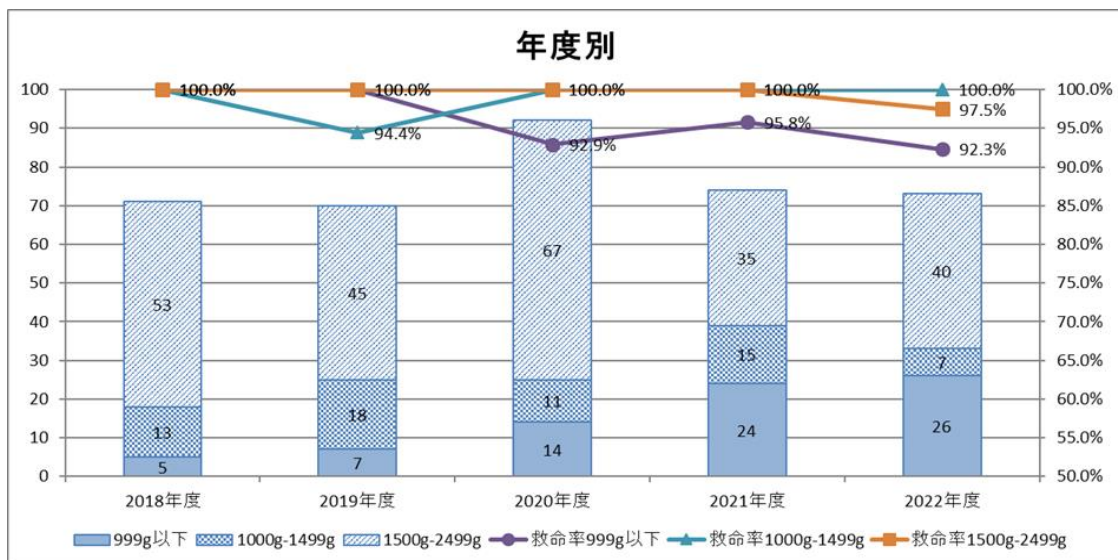
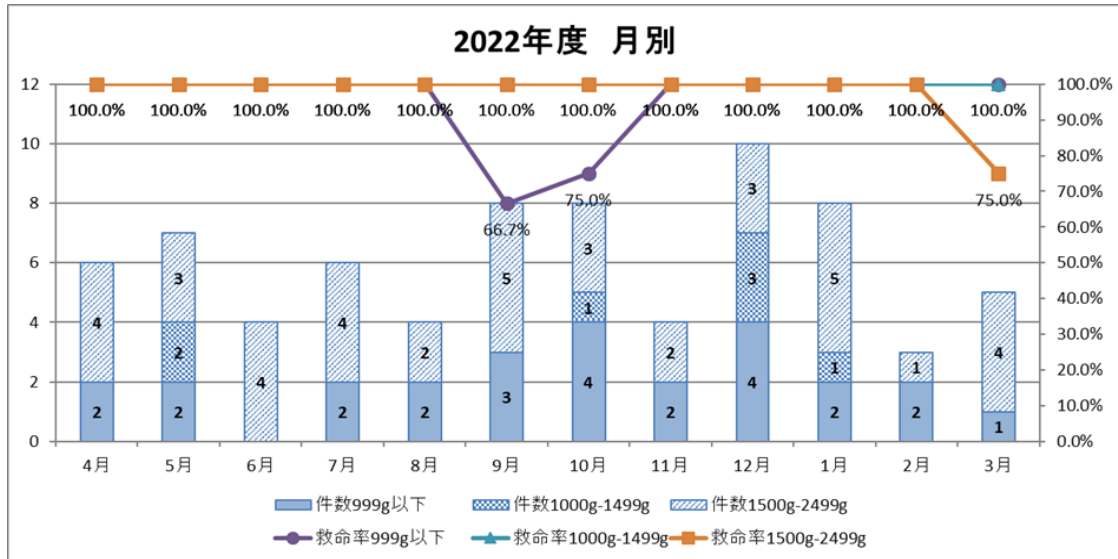
診療の質観測

分母

出生体重が2500g未満の患児

分子

分母のうち転帰が死亡以外の患児



データ抽出内容

診療情報管理DBから抽出

※低出生体重児2500g未満ICDコード…P07.0、P07.1a、P07.1b

データ分析コメント

2022年度の低出生体重児(出生体重2500g未満)の死亡症例数は3例で、救命率は95.9%でした。2018年度以降、出生体重999g以下の超低出生体重児のお子様の入院数が増えてきています。重症度の高いお子様の診療数が増加していますが、引き続き一人でも多くの低出生体重児のお子様を救命出来るように、スタッフ一丸となって新生児とご家族のために尽力していきたいと考えています。